

単元名 **ぶんをつくろう**配当時間 **4時間**

- 単元の目標 (1) 文の中における主語と述語との関係に気付くとともに、句点の打ち方を理解して文の中で使うことができる。
 (2) 語と語の続き方に注意することができる。
 (3) 自分の書いた文の語と語との続き方を確かめることで、日常生活に生かそうとする。

標準的な展開例

01010106_001

【教材名】ぶんをつくろう (上 P. 44～P. 45)

学 習 活 動	留 意 事 項 な ど
<p>1～2 「わたしが、はなす。」「みんなが わらう。」を読む。 ★「一が一。」の文を作ろう。 ○教科書(P. 44)の挿絵を見て、「わたしが はなす。」「みんなが わらう。」を読む。</p> <p>○主語・述語・句点を意識して、教科書(P. 44)の文を視写する。</p> <p>3～4 「一が一。」の文を見付けたり、ノートに書いたりする。 ○教科書(P. 45)の挿絵を見て、「一が一。」の文を見付けたりノートに書いたりする。</p> <p>○日常の生活の中から、「一が一。」の文を見付けたりノートに書いたりする。</p>	<p>・主語や述語に注意し、「一が一。」の文型であることに気付かせる。 【評】文を読む活動を通して、文の中における主語と述語との関係に気付く「知識・技能」を評価する。 ・文の終わりに、句点を打つことを確かめる。</p> <p>・句点の書き方とマス目のどの位置に句点を打つかを知らせる。 【評】文を作る活動を通して、「一が」と「一する。」の続き方に注意して文を書く「思考・判断・表現」を評価する。 【評】文を作る活動を通して、文の終わりに句点を打つ「知識・技能」を評価する。 【評】文を作る活動を通して、日常に生かそうとする「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p>

【 備 考 】